

2022年8月29日

ものづくり中小企業の新成長モデル創出事業 アイオーケープラス 『I O K +』の実施及び参画事業者の募集について

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）では、ものづくり企業の新しい成長モデル創出を目指す複合型支援事業「I O K +」を実施します。

本事業は、企業の経営分析を行い、事業発展の基盤となる「事業計画の策定」と、ものづくり企業が持つ技術や意匠のリデザインによる「商材開発・販路開拓」を内包した支援事業です。

下記のとおり参画事業者を募集しますのでお知らせいたします。

記

1. 事業概要

（i）事業計画の策定支援

ものづくり企業の積極的な経営課題の解決や既存事業の見直しを後押しし、参加事業者毎の経営課題の抽出と真因分析に基づく事業計画の策定を支援します。

当金庫職員ならびに経営支援の専門家が一体となって、「事業計画書の策定」に取り組みます。

（ii）建築・インテリア商材開発・販路開拓支援

京都中央信用金庫が展開する建築・インテリア商材開発事業「I O K」と同様に、知見のあるコーディネーターやデザイナーで構成した商材開発支援チームと「建築・インテリア商材の共同開発」を行い、新商材の開発・既存資源のブラッシュアップを支援します。

今回は、販路開拓・出口支援として「素材提案型の展示会やオンラインショールームへの出展」を想定しています。各事業者が持つ、素材・意匠・技術に着目し、これをリデザインして、新しい分野に提案できる素材開発をベースとした商材の開発に取り組みます。

2. 募集概要

詳細については「[募集案内](#)」を参照してください。

募集期間

2022年8月29日（月）～9月12日（月）

3. 主催等

主催：京都中央信用金庫

共催：京都アンプリチュード株式会社（京都中央信用金庫グループ地域商社）

後援（予定）：京都府、京都市、京都商工会議所、JETRO 京都

添付資料

- ・ [事業概要](#)
- ・ [募集案内](#)
- ・ [応募用紙](#)

京都中央信用金庫 ものづくり中小企業の新成長モデル創出事業

アイオーケープラス
『I O K + 』

募集案内

1. 事業の概要

本事業は、企業の経営分析を行い、事業発展の基盤となる「事業計画の策定」と、ものづくり企業が持つ技術や意匠のリデザインによる商材開発・販路開拓事業である「IOK」を内包した新しい成長モデルの創出を目指す支援事業です。事業概要は以下の通りです。

1 事業計画の策定支援

ものづくり企業の積極的な経営課題の解決や既存事業の見直しを後押しし、参加事業者毎の経営課題の抽出と真因分析に基づく事業計画の策定を支援します。

当金庫職員ならびに経営支援の専門家が一体となって、「事業計画書の策定」に取り組みます。

2 建築・インテリア商材開発・販路開拓支援

京都中央信用金庫が展開する建築・インテリア商材開発事業^{アイオーケー}「I O K」と同様に、知見のあるコーディネーターやデザイナーで構成した商材開発支援チームと「**建築・インテリア商材の共同開発**」を行い、新商材の開発・既存資源のブラッシュアップを支援します。

今回は、販路開拓・出口支援として「素材提案型の展示会やオンラインショールームへの出展」を想定しています。主に各事業者が持つ、素材・意匠・技術に着目し、これをリデザインして、新しい分野に提案できる素材開発をベースとした商材の開発に取り組みます。

2. 主催等

主 催：京都中央信用金庫

共 催：京都アンプリチュード株式会社（京都中央信用金庫グループ地域商社）

後援（予定）：京都府、京都市、京都商工会議所、JETRO 京都

3. 募集概要

募集事業者数

36 事業者（予定）

費用負担

- ・商品開発に係る費用・デザイン費・各種プロモーション費等は主催者が負担します ※上限有
- ・参画事業者負担は、上記以外の交通費、展示会等出展時の商品輸送費等となります

参加資格

本事業にて策定を目指す事業計画書を作成・提出いただけること

本計画書作成に必要な各種情報・資料の提出に協力いただけること

募集期間

2022 年 8 月 29 日（月）～9 月 12 日（月）

参画事業者の決定

2022 年 9 月中旬 ※書類選考を実施し、必要に応じて面談での審査を実施します。

4. 応募方法

別紙1 募集要領・スケジュールを確認頂き、別添の応募用紙に必要事項を記入のうえ、応募期限までに当金庫本支店または所定のメールアドレス (chiikisosei@kyoto-chushin.jp) までご提出ください。

※メールでの申込は件名を「新成長モデル創出事業応募用紙送付」としてください。

5. 事務局・お問い合わせ先

【事務局】

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 91 番地

京都中央信用金庫 本事業事務局（地域創生部内） 担当：近藤・坪井・西谷

TEL：075-223-8250 E-mail：chiikisosei@kyoto-chushin.jp

【お問い合わせ先】

〒604-0053 京都市中京区御池通堀川東入森ノ木町 208 番地 2

京都中央信用金庫グループ会社 京都アンプリチュード(株) 担当：新門・原田

TEL：075-286-8815 E-mail：info@amp-kyoto.co.jp

【募集要領】

事業内容	● 経営資源を活用した具体的な事業計画書の作成・研修 当金庫職員、経営支援専門家による事業計画書作成支援 ● 京都の伝統・モノづくり技術を活かした「建築・インテリア商材」の開発・研修 専門のコーディネーター、デザイナーによる商品開発支援 ● 展示会・商談イベント、海外オンラインショールームへの出展支援 当金庫グループ会社京都アンプリチュード(株)による出口支援
出展展示会等	「Amplitude 商談会」(於：京都アンプリチュード(株)ショールーム) 【開催時期：2023 年 7 月を予定】 ※商談会時以外も適宜同ショールームにて展示を予定
オンライン	「ARCHTONIC」欧州オンラインショールームへの出展【出展時期：2023 年 5 月を予定】
対象事業者	● 伝統・モノづくり事業者 ● インテリア製品・装飾品の素材メーカー、プロダクト製造業者 ※当金庫営業エリア内に所在する中小事業者（中小企業等経営強化法第 2 条第 1 項に準ずる事業者）
募集事業者数	36 事業者（予定）
募集期間	2022 年 8 月 29 日（月）～9 月 12 日（月）
参画事業者の決定	2022 年 9 月中旬 ※書類選考を実施し、必要に応じては面接での審査を実施します
費用	・商品開発に係る費用・デザイン費・各種プロモーション費等は主催者が負担します ※上限有 ・参画事業者の負担は、上記以外の交通費、展示会等出展時の商品輸送費等となります。
選考基準	・本事業所定の事業計画書の作成・提出・取組に <u>全面的に協力いただけるか</u> ・京都ブランドの発信にふさわしい内容か ・新商品・商材の開発に意欲的に取り組むことができるか ・ <u>本事業終了後も京都アンプリチュード(株)を通じた商品開発や販路の開拓を継続する意志があるか</u> ・本事業内で実施する各イベント、セミナー等での出席が可能か
留意事項	・本事業は中小企業の積極的な経営課題の解決や既存事業の見直しを後押しし、新たに取り組む施策により付加価値額を高めることを支援するものであり、参加事業者は事業計画書の作成・提出、実行及び成果目標の達成に責任を持って取り組んでいただく必要があります。 ・展示会等では京都アンプリチュード(株)スタッフが商品説明や商談の対応をさせていただきます。 ・展示スペースの配置やサイズや設営は商品の種類等を考慮して主催者が決定します。 ・出品商品の陳列等、その他の設営・撤収は参画事業者にご協力いただきます。 ・主催者は事業の管理、保全について、事故防止に細心の注意を払いますが、商品及び資材などに生じた盗難、紛失、破損や参画事業者が展示ブースを使用することにより発生した人的災害など、あらゆる原因から生ずる損失又は損害について一切責任を負わないものといたします。 ・主催者は、自らの責に帰すことのできない事由による参画事業者と商談者のトラブルについては、一切責任を負わないものといたします。 ・主催者の責に帰すことのできない事由によって、日程の変更及び出展イベントが中止・中断された場合、これによって参画事業者に生じた損害について、主催者は一切責任を負わないものといたします。 ・参画事業者、商品は記者発表や当金庫の P R 等で広告媒体に公開する場合があります。 ・ご記入いただきました情報並びに本事業において取得した情報については、本事業実施運営のため、主催者での利用及びコーディネーター、デザイナー等の本事業関係者へ提供させていただきます。

【スケジュール】

公募開始【2022年8月29日（月）～9月12日（月）】 募集終了後、書類選考・必要に応じて面接実施		
参画事業者審査・決定⇒全応募事業者の結果通知送付【9月中旬】		
日程	会場	内容
10月上旬	事業者事業所	・企業訪問（当金庫担当者及び経営支援専門家と打ち合わせ）
10月17日	京都経済センター	・全体会議、商品開発研修 （事業コーディネーターによる講義）
10月下旬	事業者事業所	・商品開発面談（デザイナーと打ち合わせ）
11月上旬	京都経済センター	・事業計画策定面談 （当金庫担当者及び経営支援専門家と打ち合わせ）
11月23日	京都経済センター	・デザイン経営研修① （事業コーディネーターによる講義）
12月上旬	事業者事業所	・企業訪問
12月中旬	京都経済センター	・商品開発面談
1月中旬	京都経済センター	・事業計画策定面談
2月上旬	事業者事業所	・企業訪問
2月中旬	京都経済センター	・商品開発面談
2月27日	京都経済センター	・デザイン経営研修② （事業コーディネーターによる講義）
3月上旬	京都経済センター	・事業計画策定面談
4月中旬	京都経済センター	・販路開拓研修 （販路開拓コーディネーターによる講義）
4月	京都経済センター	・商品開発面談
	事業者事業所	・企業訪問
5月	京都経済センター	・事業計画策定面談
	オンラインショールーム「ARCHITONIC」に出展	
6月	事業者事業所	・企業訪問
	商談会に出展（於：京都アンプリチュード(株)ショールーム）	

※下線日時は終日開催です。新型コロナウイルス感染症の影響により日時等の変動を行う場合があります。

ものづくり中小企業の新成長モデル創出事業



事業概要



京都中央信用金庫

◆ ものづくり中小企業の新成長モデル創出事業について

①事業計画策定（*B/S*支援）

プロの中小企業診断士等の専門家と当金庫職員が各々1つの企業を担当。主体的に伴走型支援を行うことで、ものづくり企業の強みや課題を見つけ出し、**新たな成長モデル創出に向けた事業計画書を策定します。**

②商材開発×販路開拓（*P/L*支援）

知見のある専門家の参画により、国内外のバイヤー動向・ニーズを把握すると同時に、専門のコーディネーターやデザイナーで構成したチームと**建築・インテリア商材・素材の共同開発を行います。**

③出口戦略（*地域商社との連携*）

成長モデルを実現する出口戦略として地域商社「京都アンプリチュード」と連携します。本事業にて開発された商材は、地域商社ショールームでの商談企画を実施。事業計画を実践していきます。

◆ 地域商社 京都アンプリチュードとの連携

新しい商流へのアプローチにはノウハウや対応できる人材も必要となりますが、人材の確保・教育、またWEB環境の整備も含めたPRや営業推進には大きな手間とコストがかかります。事業計画の実践には様々なハードルがあるのが実情であり、「ものづくりの後」が大きな壁になります。

京都中央信用金庫は、地域商社 京都アンプリチュード（金庫100%出資）を設立。「地域の新しい資源を世界に届ける」とのビジョンのもと、地域にある有為な資源を発信するプラットフォームとして機能します。地域商社は営業・販売機能を持ち、地域資源に適切なディレクションを施してグローバルに展開していきます。

本事業では、ものづくり事業者が本来であるものづくりに注力し、地域商社が営業・販売を担うといった地域共創の仕組みを実践します。

経営課題の抽出・伴走型支援
(経営課題を見つける・成長モデルを創出する)



京都中央信用金庫

ものづくり
中小企業

購買者
(国内外)

AMPLITUDE
KYOTO

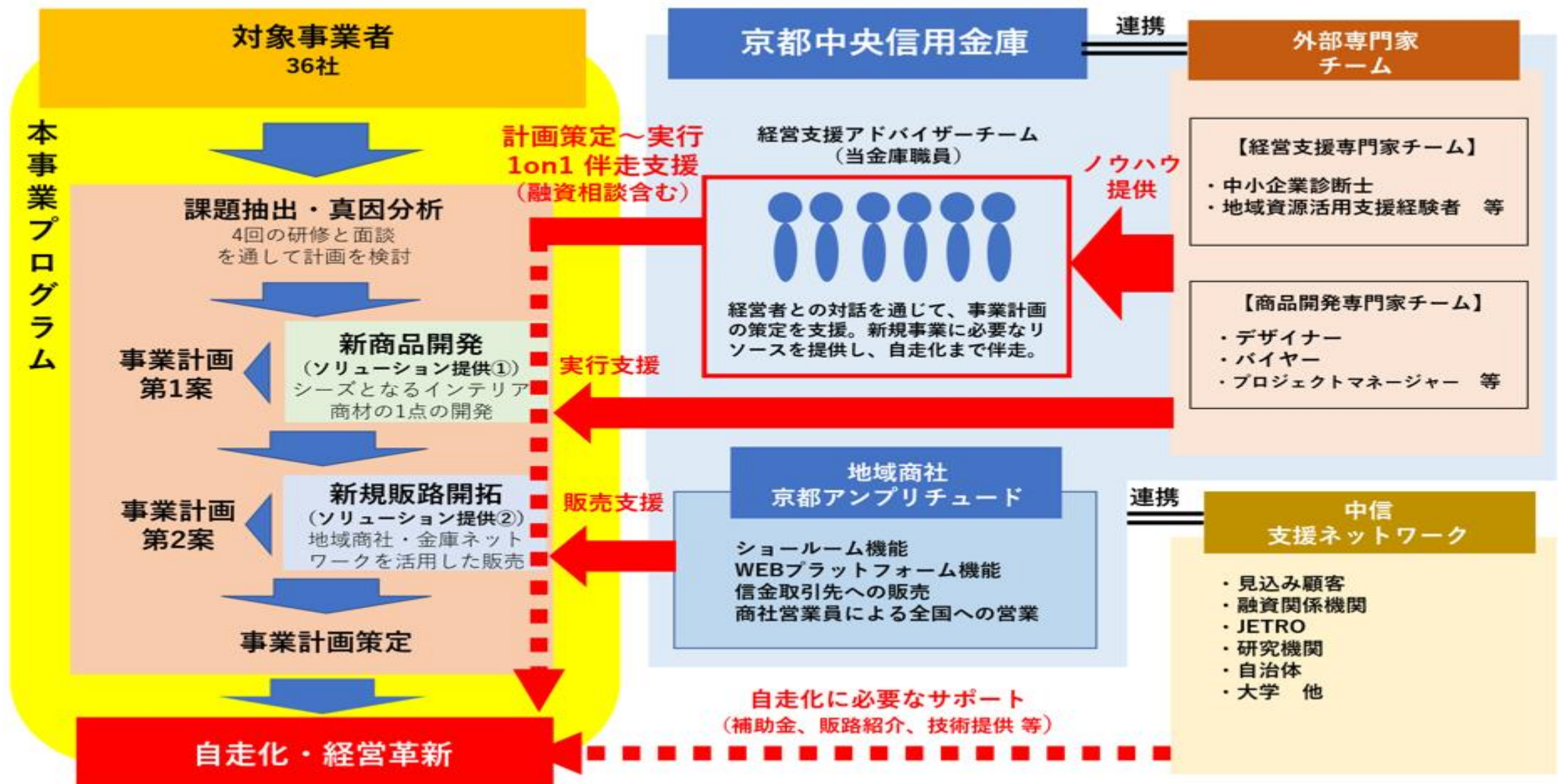
新しい素材を作る
(新しい商流が出来る)

新しい価値を作る・自走化支援
(経営課題を解決する・成長モデルを自走化させる)

新しい素材を活用する
(誘客効果・競争力向上)

◆ 本事業における支援体制について

- ・当金庫職員から**適性の高い人材を募集**。
対象事業者の経営課題の抽出から、事業計画の策定、その後の自走化に向けた**伴走支援**を行います。
- ・本事業プログラムの中で、商材開発・販路開拓を実践しながら、**状況を見つつ事業計画の練り直し**を行い、
新たな成長モデルの自走化に向け、より**実効性・精度の高い事業計画の策定**を目指します。



◆ 本事業プログラムについて

- ①ものづくり中小企業の新しい成長モデルをイメージするための「ノウハウ研修プログラム」と、
- ②新しい成長モデルの実現を目指した出口支援を含む「事業者支援プログラム」を実施します。

①ノウハウ研修プログラム	②事業者支援プログラム
ものづくり産業分野の中小企業支援は商材や市場の特殊性が比較的高いことから、地域資源を活用した新規事業計画に精通した中小企業診断士やデザイン人材、販路開拓ノウハウを有する専門家を招聘し、下記研修を実施します。 ⇒事業者の現状把握や目指すべき姿、課題設定などの認識を促すとともに、課題解決のための具体的な道筋をイメージするための機会とします。	- 参画事業者の事業計画策定と実行のために必要な面談、販売機会の創出等の支援策を実施します。 - 事業計画の策定は、参画事業者毎に当金庫職員が担当者として伴走支援を行います。 ⇒ものづくり産業分野に知見のある外部の経営支援・商品開発アドバイザー、デザイナーらとともに、事業計画策定面談、商品開発面談を実施します。 ⇒各面談を通じて各事業者の適切な課題設定を支援し、設定された課題に応じた商品開発、新規市場開拓の支援を本事業プログラム内で一貫支援します。
A- 1. 研修プログラム（事業者＋職員向け） （1）デザイン経営研修 （2）商品開発ノウハウ研修 （3）販路開拓ノウハウ研修	B- 1. 事業者支援プログラム（伴走支援） （1）事業計画策定支援 （2）商品開発伴走支援 B- 2. 事業者支援プログラム（出口支援） （1）商談会の実施 （2）ライブコマースの実施 （3）オンラインショールーム出展・WEBサイト掲載

◆ A-1. ノウハウ研修プログラム（事業者＋職員参加）

参画事業者を対象に各研修を行い、事業者の現状把握や目指すべき姿、課題設定などの認識を促すとともに、課題解決のための具体的な道筋をイメージするための機会とします。研修内では、具体的な事例について課題の解決方法を検討するワークショップや、各社の課題の洗い出し、類似業種における先進的な取り組み事例、市場動向などについてのレクチャーを実施します。

（１）デザイン経営研修

■研修内容

経産省・特許庁の「デザイン経営宣言」に基づく、デザイン経営による企業競争力向上の基本的な考え方、および類似業種におけるデザイン経営的な手法の実践事例についての講義を行います。

また、ケーススタディや自社の課題分析、グループでの意見交換、発表と専門家による講評などのワークショップを通じて、デザインによる課題解決についての理解を深めます。

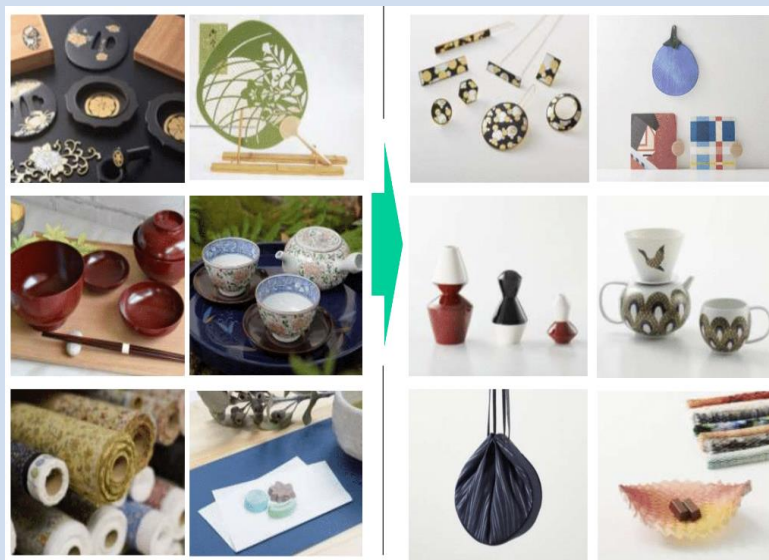


（２）商品開発ノウハウ研修

■研修内容

デザイン経営研修で分析した自社の課題を踏まえて、具体的な解決方法として新商品の開発、または既存商品の磨き上げを検討します。

商品開発によって新分野に展開した企業の事例や、長期的なブランディング戦略を見据えた開発の進め方、デザイナーとの協業における注意点などを、専門家・実践者を講師として招き学習します。

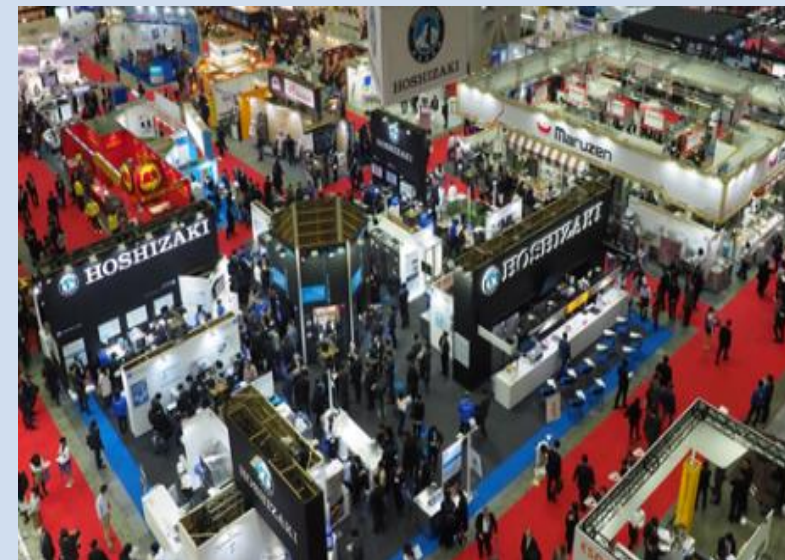


（３）販路開拓ノウハウ研修

■研修内容

開発・磨き上げを行った商品の販売方法について、商流や最新の市場動向などを、バイヤーや業界専門家から講義形式で学習します。

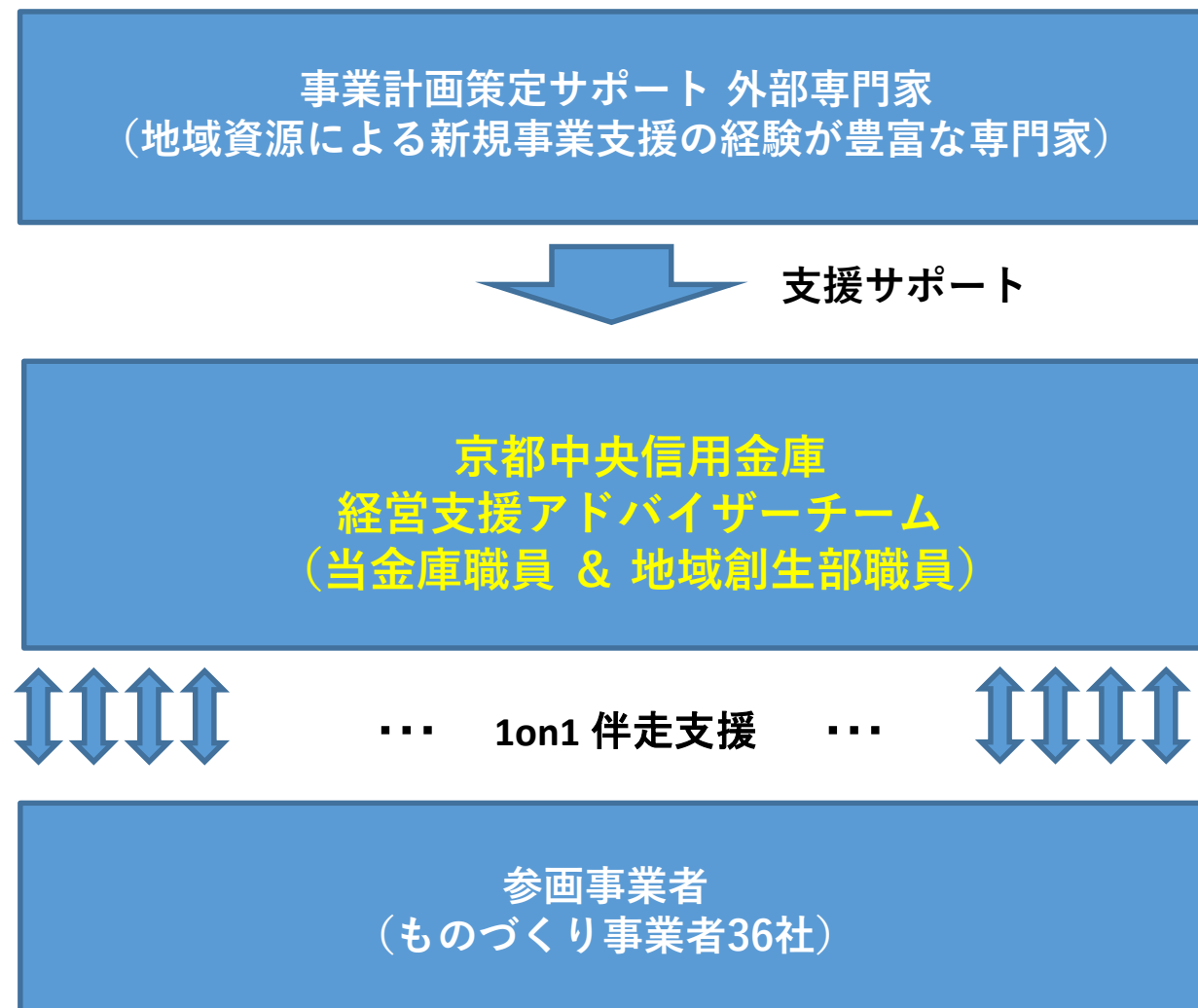
価格設定やPRツールの作成、出展すべき展示会やSNSの活用方法など、参画事業者が自社の販売力を高めて自走化し、事業計画を実践するために必要な情報を提供します。



◆ B-1. 事業者支援プログラム（事業計画策定支援）

中企業診断士等の専門家と当金庫職員が「経営支援アドバイザー」となって参画事業者を担当し、1 on 1 の伴走支援を行います。事業者の事業計画策定と実践をフォローアップします。専門分野である財務計画支援（B/S支援）を行うとともに、収益拡大面の支援（P/L支援）についても、外部専門家のサポートを得ながら進めていきます。

【支援体制】



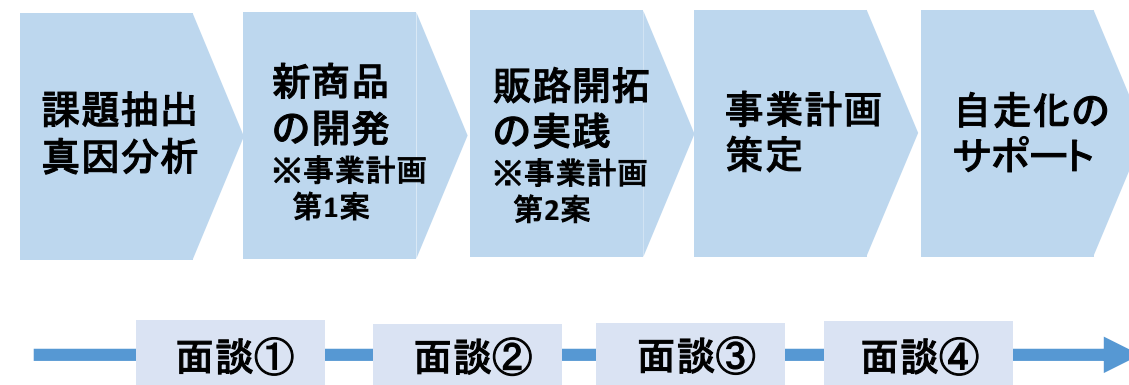
【支援の流れ】

4回の個別面談を通し、本事業所定の計画書を活用した各参画事業者に応じた課題設定と事業計画策定、実行支援を行います。

本事業で提供される「商品開発支援」や、当金庫のもつ顧客ネットワーク、地域商社ショールーム等の有効活用を前提に事業計画を策定し、出口までを見据えた伴走支援を行います。

原則、参加職員1人が1参画事業者を担当し、地域創生部職員は支援職員を全面的にサポートします。

本事業終了後も、企業の資金調達や補助金の活用支援等も含めた自走化をサポートし、新成長モデルを構築します。



◆ B-1. 事業者支援プログラム（商材開発伴走支援）

事業計画策定の実践フェーズとして、新分野に向けた商品開発支援を実施します。ターゲットとなる国内外の市場、ブランディング、デザインの専門家とともに、市場に適合した「継続した売上に繋がる」新商材を開発します。

事業計画策定の個別面談とは別に4回の「デザイン個別面談」を設け、事業期間中に試作品の完成と、テストマーケティングの実施までを行います。

【開発イメージ】



◆ B-2. 事業者支援プログラム（出口支援）

事業計画の遂行に欠かせない販路開拓の施策として、地域商社京都アンプリチュードと連携し、「商談会」「ライブコマース」「オンラインショールーム出展・WEBサイト掲載」を実施します。専門家のディレクションの下、見込み顧客への声かけやライブコマース実施の手配等により、出口支援効果の最大化を図ります。※商談等の各種企画・運営は地域商社がすべて対応します

（１）商談会の実施

■実施内容

ショールーム（地域商社：京都アンプリチュード）での、BtoB商談会を実施。京都中央信用金庫の取引先中の見込み顧客（バイヤー、小売店、デザイン事務所、施主、レストラン、ホテル等）を中心に集客を行い、本事業で開発された新商品の発表とテストマーケティングを行います。またここで得られた顧客反応は事業計画作成支援のためにフィードバックします。



（２）ライブコマースの実施

■実施内容

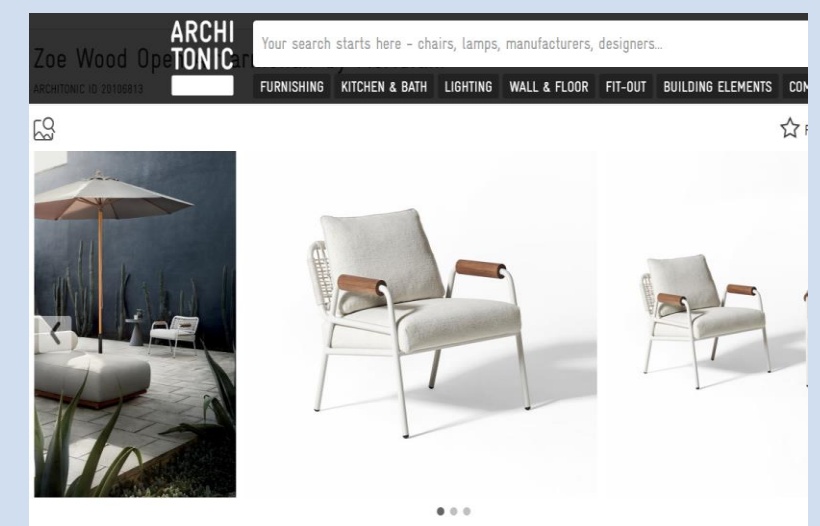
ショールーム（地域商社：京都アンプリチュード）を活用し、ショールームからの中継による海外向けライブコマースを実施。注文・問い合わせは京都アンプリチュードが受けることで、言語の壁や海外取引の乏しい事業者の販売についても取りまとめて支援が可能となります。



（３）オンラインショールーム出展・WEB掲載

■実施詳細

インテリア商材の国際的なオンラインショールーム「ARCHITONIC」に出展。出展に際しては、外部専門家のディレクションの下、商品写真や紹介テキスト、イメージカット等を手配し、ものづくりの魅力を面的に見せることで出展効果を高めます。また、出口支援の一環として、オンライン上でのプラットフォームとなる、WEBサイトを構築します。

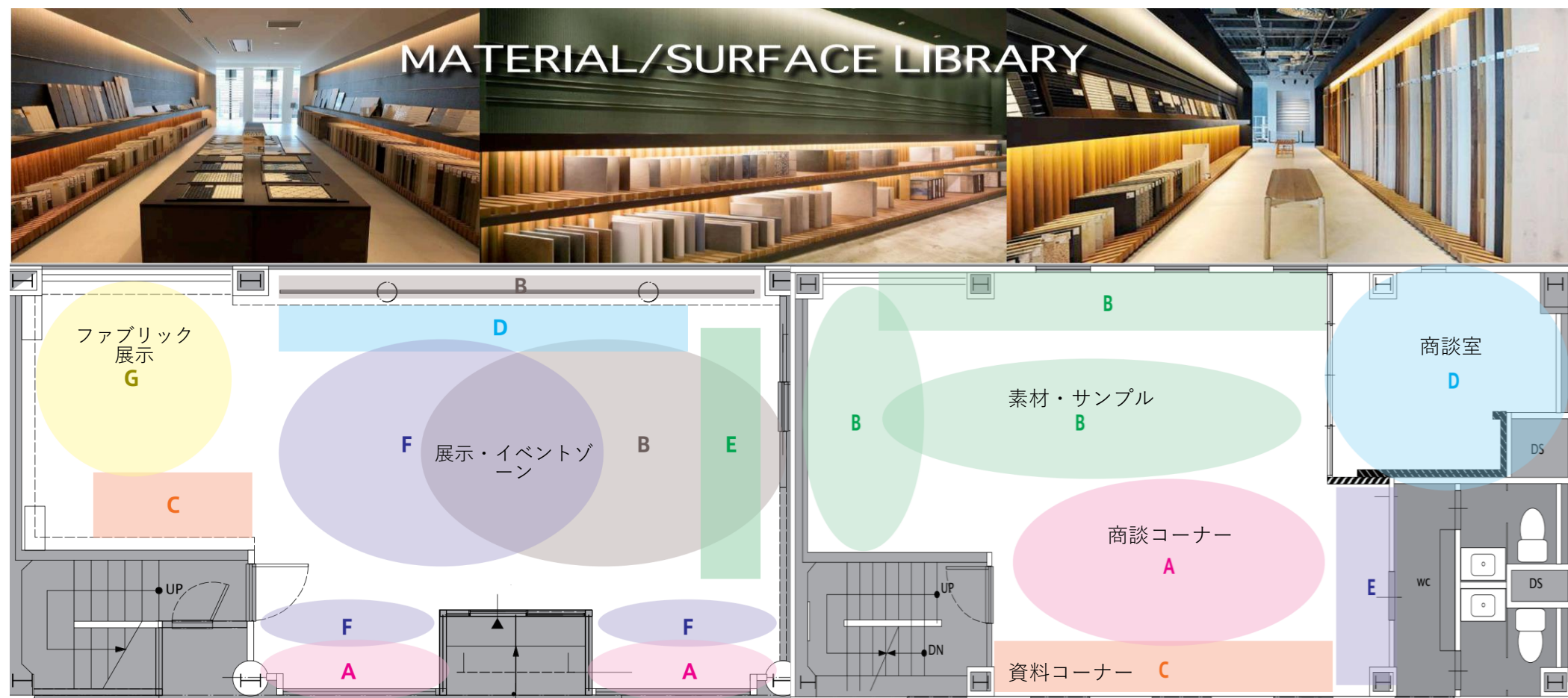


《参考》京都アンプリチュードのショールームについて

地域商社京都アンプリチュードでは、当金庫旧西御池支店を全面改装し、ショールームの開設を進めています。

ここでは、地域資源をPRするギャラリー機能と販売・商談を行うショールーム・ライブラリー機能を持たせます。

Coming soon
(ショールームイメージ)



AMPLITUDE
KYOTO

アイオーケープラス

新成長モデル創出事業「I O K +」応募用紙

「募集要領」記載事項を全て了承の上、以下の通り申込みます。

事業者名			
住 所	〒		
代表者		担当者名（役職）	
従業員数	人（内 パート・アルバイト： 人）		
担当者 e-mail		TEL	

以下、当てはまるものに✓ もしくは■をつけてください

応募動機		
業種・業態	(記入例：京漆器の製造・卸売・小売)	
取扱商品(データ添付可)		
商品開発事業への参画経験	☐ あり ※自治体の支援事業等 内容： ☐ なし	
建築・インテリア 販路開拓の有無	☐ あり(販売実績例)：()	☐ なし
重要：募集要領の内容について了承された上で応募いただいていますか	☐ はい	
重要：本事業での計画書作成及び必要な情報・書類等の提供に同意いただけますか	☐ はい	

..... 金庫使用欄

店番				顧客番号							
										受付店名	担当者印